

大塩まゆみ 教授 略歴

おおしお まゆみ
大 塩 まゆみ

学 歴

同志社大学文学部社会学科社会福祉学専攻卒業，同志社大学大学院文学研究科社会福祉学専攻修士課程修了（文学修士），同志社大学大学院文学研究科社会福祉学専攻博士課程後期修了＜博士（社会福祉学，同志社大学），ボストン大学大学院社会福祉学研究科特別学生



職 歴

（株）日本地域社会研究所勤務，華頂短期大学幼児教育学科，神戸女学院大学家政学部，龍谷大学社会学部非常勤講師，滋賀文化短期大学人間福祉学科専任講師，助教授，福井県立大学看護福祉学部社会福祉学科教授，同大学院看護福祉学研究科社会福祉学専攻教授，同地域経済研究所兼任教授を経て，2009年～龍谷大学社会学部地域福祉学科・同大学院社会学研究科社会福祉学専攻教授

主な社会活動

福井市少子化対策総合計画策定委員会委員長，福井市次世代育成支援対策推進行動計画策定委員会委員長，福井県ひとり親家庭支援計画策定検討会座長，福井県敦賀市地域福祉計画策定委員会副委員長，社会福祉法人白女林第三者委員，社会福祉法人相生会特別養護老人ホーム常磐荘苦情処理第三者委員，福井市老人保健福祉計画等策定委員会委員長，福井県都市計画審議会委員，福井市高齢者虐待防止ネットワーク運営委員会委員長，福井地方労働審議会委員および家内労働部会長，社会政策学会編集委員，福井県立病院地域医療支援委員会委員，福井県敦賀市高齢者権利擁護連絡協議会会長，福井市老人保健福祉計画等策定委員会委員長，大津市社会福祉審議会高齢者福祉専門分科会委員，大津市地域密着型サービス・施設サービス運営委員会委員，滋賀県社会福祉協議会滋賀県社会福祉学会実行委員，『滋賀社会福祉研究』編集委員，日本社会福祉学会学会誌査読委員，大津市地域包括支援センター運営協議会委員，滋賀県高齢化対策審議会委員，日野町子ども・子育て会議委員長，大津市社会福祉審議会会長，京都市保健福祉局指定管理者選定委員会委員長など

主な研究業績

『女はどこまで看るのかーアメリカの在宅老人ケア』（単訳，1990年，勁草書房），『家族手当の研究ー児童手当から家族政策を展望する』（単著，法律文化社，1996年），『「陰徳の豪商」の救貧思想』（単著，2012年，ミネルヴァ書房），『新しい福祉社会へ翔び立つとき』（共著，1993年，松香堂），『ホームヘルパーのためのスーパービジョン』（共編著，2002年，ミネルヴァ書房），『社会福祉の思想・理論と今日的課題』（共編著，2004年，筒井書房），『高齢者施設の未来を拓くー個室化，ユニットケアの先にある人間本位の施設』（共編著，2005年，ミネルヴァ書房），『人間福祉の思想と実践』（共著，2002年，ミネルヴァ書房），『アジアのなかのジェンダーー多様な現実をとらえ考えるー』（共著，2012年，ミネルヴァ書房），『これから的高齢者福祉論ーひとりひとりを大切にするために』（共著，2004年，保育出版社），『新・高齢者福祉概論ー真のパラダイム転換に向けてー』（共著，2006年，学文社），『新版・老後保障を学ぶ人のために』（共著，2006年，世界思想社），『地域福祉論説ー地域福祉の理論と実践をめぐってー』（共著，2006年，みらい），『現代社会と福祉』（共著，2009年，学文社），『新・基礎からの

社会福祉3 高齢者福祉論』(共編著, 2013年, ミネルヴァ書房), 『新・基礎からの社会福祉5 社会保障』(共編著, 2015年, ミネルヴァ書房), 『子どもの貧困／不利／困難を考えるⅡ』(共編著, 2016年, ミネルヴァ書房), 『社会福祉の国際比較』(共著, 2015年, 放送大学教育振興会), 『新・基礎からの社会福祉3 高齢者福祉論 [第3版]』(共編著, 2018年, ミネルヴァ書房) など, 論文・報告書等は省略。